

民泊向けオンラインチェックイン端末+スマートロック+ ルームコントローラー (SH8000、AIrux シリーズ) サービス導入開始のお知らせ

株式会社トランザス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：藤吉 英彦、以下、「トランザス」）は、2019年3月1日より安全な住宅宿泊事業法（民泊新法）に準拠した民泊向けオンラインチェックイン端末（SH8000）+スマートロック+ルームコントローラー（AIrux）の導入と運用サービスを開始しました。

2020年に向けて外国人の方々のインバウンド対応として、OTA（Online Travel Agent、インターネット上だけで取引を行う旅行会社）のオンライン予約サイトからの予約情報が、クラウドからチェックイン端末に配信され、チェックイン時の本人顔写真と、チェックイン端末でスキャンしたパスポート情報（邦人の場合、運転免許証等の身分証明書も可）の顔写真とが照合され、自動で本人認証が行われます。認証に成功すると、スマートロックを開錠するスマートキーが発行され、チェックインが完了します（多言語対応済み）。

チェックイン時のヘルプデスク対応については、チェックイン端末からヘルプデスクアイコンをタップするとヘルプデスクに接続されお客様とのQ&A対応が可能となります。

また、ルーム内ではルームコントローラー（AIrux）による照明、ルームキー、エアコン、TV、温度、湿度管理の一括コントロールが可能になり、本システム導入により完全無人化のチェックイン、チェックアウトが可能となります。

なお、初期予定販売台数は完売となりました（増産計画中）。

【システム概要】

SH8000 (Gate Manager) オンラインチェックイン端末 (Made in Yokohama)

HW：液晶タッチパネル（7インチ）、カメラ、WiFi、Ethernet、スピーカー、マイク搭載

SW機能：顔認証、ヘルプデスクへのビデオコール、スマートキー発行

サイズ：W:200.5×H:348.5×D:113.8

重量 2.15kg



メリット

1 IoT導入による
チェックイン業務の自動化

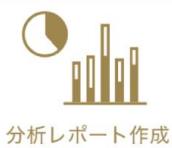
2 顔認証システムによる、
人的コスト削減

3 宿泊台帳の自動記録

4 予約管理システム(PMS)
との連携

5 時限付き暗証番号での
解錠で
安心・安全のセキュリティ

6 人感センサー連動による、
電気代の大幅削減



分析レポート作成



宿泊満足度
向上対策



インバウンド対策

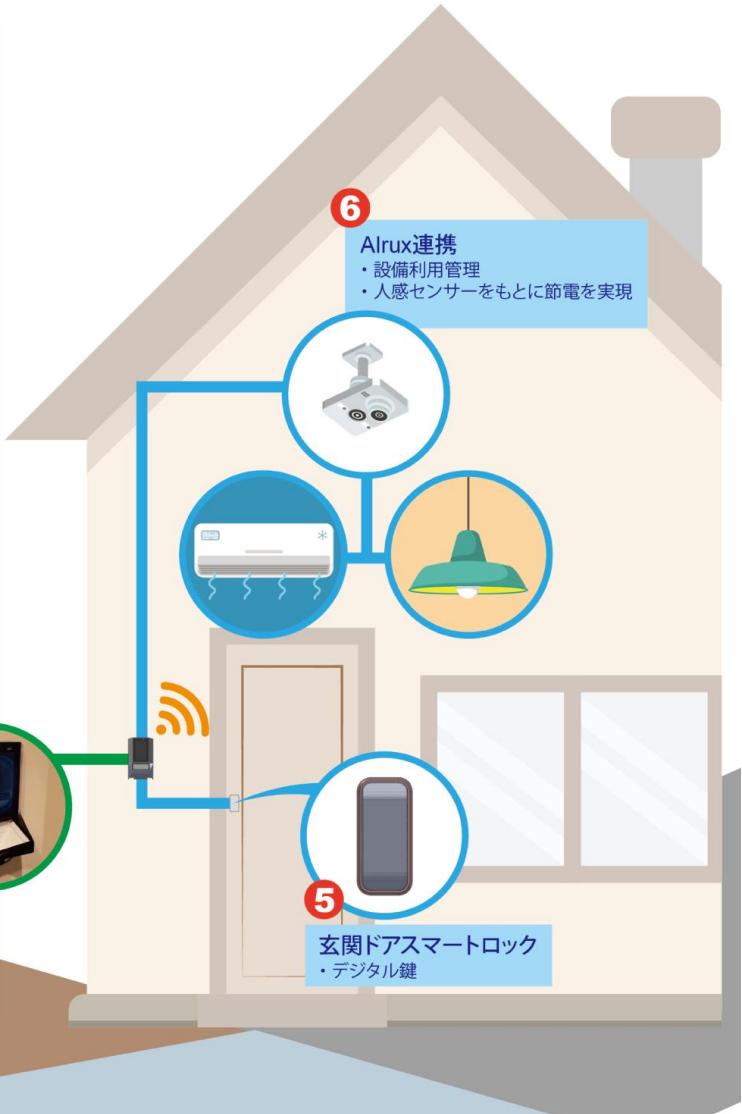


多言語対応



清掃・施設管理

システム概要 (1部屋運用の場合)



本体ハードウェア構成 (SH8000 Gate Manager)



PRODUCT SPECIFICATION

OS	Android 7.0	Wireless	Wireless 2.4GHz and 5GHz ISM Band
CPU	NXP iMX6Quad	Bluetooth	v4.2
Memory	2G	Ethernet	x1 RJ12 10/100Mbps
Flash	8G	Power	100V-240V
Display	STP Multi-point 7 inch	Waterproof	IP55
Camera	x2 Front & Scan	Microphone	x1
		Speaker	x1
		MicroUSB	x1
		Sensor	Brightness x1

Stand type

2019年3月1日
株式会社トランザス

【株式会社トランザスについて】 <https://www.tranzas.co.jp/>

トランザスは、「しか」 Only One にこだわり世の中に無いサービスを創造するために、IoT デバイスの開発・製造からそれを利用したサービスまでを一貫して提供しております。製造するネットワーク機器や研究開発する通信技術を基に、業務用ウェアラブルデバイス、ホームゲートウェイといった製品・サービスを提供し、労働力不足問題を IoT の活用により解決いたします。

製品に関するお問い合わせはこちらまで

株式会社トランザス 営業担当 (info@tranzas.co.jp)